

産経新聞 2018年(平成30年)10月22日(月)

祖母見習い挑戦、成長したい

大学生 石峰有也あやな 21

私のおばあちゃんは、何に対しても消極的な人だった。

「携帯電話を使ってメールしてみようよ」

「この本、面白いから読んでみて」などと言っても、「難しそうやからいいわ」という返事はかりだった。

おばあちゃんに「挑戦」という文字はなかった。ところが入院をきっかけに「挑戦」が始まった。

「メールの見方を教えて」の一言から始まり、「これ買ってきて」と購入してほしい本のリストを作ったりした。

今では「メールの返信」に取り組んでいる。届くメールの文章には誤字があるけれど、これもおばあちゃんの次のステップとなっている。

この姿を見ながら、あまり積極的ではない私も影響を受けた。何歳になっても、どんなことでも「挑戦」できて、大きく成長できると学んだ。

次は私が「挑戦」する番だ。
(京都市伏見区)